

# 東京都 DX 社会実装プロジェクト ～DX Startup Pitch～

## 募集要項

DX 社会実装プロジェクト運営事務局

### 1 募集の目的

日本では諸外国よりもデジタル化が遅れている現状にありますが、一方で DX に資する革新的な製品やサービスをもつスタートアップが現れております。

そこで、東京都は、そのようなスタートアップが開発した DX に資する製品やサービスの普及・実装に向け、ピッチイベントを通じた大企業等民間企業（以下民間企業）とのマッチング機会を創出し、製品などの導入をサポートすることによって、DX を推進していきます。

また、アーリーアダプターとなり得る民間企業に導入することによって、スタートアップの成長にも寄与することを目的としています。

### 2 募集の対象となるピッチイベントのテーマ、実施・募集スケジュール、製品・サービス例

ピッチイベントのテーマ、実施・募集スケジュール

実施回	テーマ	ピッチイベント日時	募集期間	審査
第 1 回	小売 DX	2022 年 9 月 30 日(金) 14 時～16 時 30 分	【1 次募集】 2022 年 7 月 4 日（月） ～	書類審査： 2022 年 8 月上旬
第 2 回	業務の省人化・自動化	2022 年 10 月 28 日(金) 14 時～16 時 30 分	2022 年 7 月 29 日（金）	ピッチ審査： 2022 年 8 月中旬
第 3 回	顧客接点のデジタル化	2022 年 12 月 16 日(金) 14 時～16 時 30 分	【2 次募集】（予定） 2022 年 9 月 5 日（月） ～	書類審査： 2022 年 10 月上旬
第 4 回	建設 DX	2023 年 1 月 13 日(金) 14 時～16 時 30 分	2022 年 9 月 30 日（金）	ピッチ審査： 2022 年 10 月中旬

製品・サービス例

実施回	テーマ	製品・サービス例
第 1 回	小売 DX	小売業の DX 化に資する製品・サービス 例：「カスタマージャーニー可視化ツール」「顧客データ連携ツール」「小売向け統計・分析ツール」「データ分析プラットフォーム」「デジタルマーケティングツール」「コンテンツマーケティングツール」など
第 2 回	業務の省人化・自動化	内部に向けた従業員の負担軽減、作業スピード向上など労働生産性を上げていくための各種製品・サービス

		例：「ペーパーレス・キャッシュレス」「業務処理の自動化/RPA」「電子承認・電子契約」「データ利活用」など
第3回	<b>顧客接点のデジタル化</b>	外部に向けた顧客との関係を構築する場所や手段の多様化および顧客の体験価値向上（パーソナライズ化）に向けた各種製品・サービス 例：「オンライン商談・展示会」「Web セミナー・動画配信」「チャットボット」「SFA/CRM/MA」「メタバース活用」「OMO 戦略」など
第4回	<b>建設 DX</b>	建設業の DX 化に資する製品・サービス 例：「BIM 活用」「ドローン測量・点検」「3D プリンタ」「建設機械の自動制御」「遠隔施工管理」「VR/AR/MR の現場活用」「建物データ活用」「スマートホーム」など

※日程は変更となる場合があります。

### 3 応募資格

応募者は次に掲げるすべての事項を満たす企業であることとします。

- (1) プログラム内で開催するピッチイベントのいずれかのテーマ※に合致した DX に資する具体的な製品を持つスタートアップ企業であること。
- (2) 応募時点で原則として創業後 10 年を超えていないこと。
- (3) 東京において事業展開を行っていること。
- (4) プログラム内で開催するピッチイベントや成果報告会等に必ず出席出来ること。
- (5) 法令等もしくは公序良俗に反していない、もしくは反するおそれがないこと。
- (6) 会社再生法に係る更生手続きの申し立てや民事再生法に係る再生手続き開始の申し立てがなされていないこと。
- (7) 反社会的勢力またはそれに関わるものとの関与がないこと。
- (8) 東京都からの指名停止措置を講じられているものではないこと。

※「小売 DX」、「業務の省人化・自動化」、「顧客接点のデジタル化」、「建設 DX」

[注]各テーマの併願は可能ですが、採択は 1 テーマまでと限らせていただきます。

[注]応募資格に関してご不明点がある場合は、事務局までお問い合わせください。

## 4 プログラム内容

本プログラムでは、民間企業に対する本格導入を目指すスタートアップに対して、DX 推進に関心の高い企業担当者と出会う機会を、ピッチイベントやネットワーキング機会を通して提供いたします。

ピッチイベント採択企業<sup>※</sup>に関しては、担当メンターを配置し、ピッチイベント開催前にピッチブラッシュアップを実施いたします。またピッチイベントやネットワーキング開催後のフォローアップ期間においても、民間企業側のニーズに対応すべく個別メンタリングを実施し、民間企業との商談サポートを実施いたします。

ピッチイベントへの登壇ができなかったとしても書類審査を通過した企業に関してはウェブサイト掲載企業<sup>※</sup>として、本事業のウェブサイトに掲載し、紹介を行うため、民間企業からのアプローチを受けやすくなることが期待されます。

※本事業採択企業の詳細に関しては「7 審査方法」参照

### (1) ピッチイベント・ネットワーキング機会の提供（オンライン開催）

ピッチイベント採択企業に対しては、DX 推進に関心の高い企業担当者が集まるピッチイベントへ登壇する機会を提供します。

#### ① 各回のテーマ設定

本プログラムではテーマごとにそれぞれピッチイベント・ネットワーキング機会を提供します。本プログラム内で取り扱うテーマは以下の4つです。

#	ピッチイベントのテーマ	製品・サービスの例
1	小売 DX	小売業の DX 化に資する製品・サービス 例：「カスタマージャーニー可視化ツール」「顧客データ連携ツール」「小売向け統計・分析ツール」「データ分析プラットフォーム」「デジタルマーケティングツール」「コンテンツマーケティングツール」など
2	業務の省人化・自動化	内部に向けた従業員の負担軽減、作業スピード向上など労働生産性を上げていくための各種製品・サービス例：「ペーパーレス・キャッシュレス」「業務処理の自動化/RPA」「電子承認・電子契約」「データ利活用」など
3	顧客接点のデジタル化	外部に向けた顧客との関係を構築する場所や手段の多様化および顧客の体験価値向上（パーソナライズ化）に向けた各種製品・サービス 例：「オンライン商談・展示会」「Web セミナー・動画配信」「チャットボット」「SFA/CRM/MA」「メタバース活用」「OMO 戦略」など
4	建設 DX	建設業の DX 化に資する製品・サービス 例：「BIM 活用」「ドローン測量・点検」「3D プリンタ」「建設機械の自動制御」「遠隔施工管理」「VR/AR/MR の現場活用」「建物データ活用」「スマートホーム」など

#### ② 各回のプログラム内容

ピッチイベント・ネットワーキングは各回とも以下のプログラム内容を予定しています。

#	時間	項目	概要
1	1~2分	事業概要説明	本事業の趣旨・ピッチイベントテーマについて説明
2	15分	参加民間企業の紹介	当該回に参加している民間企業の方からのご挨拶・企業紹介
3	60分	スタートアップによるピッチ・質疑 (7分+5分=12分/1社)	スタートアップ5社程度による参加民間企業に対するピッチの実施および質疑応答
4	60分 程度	各社分かれてのネットワーキング	スタートアップと民間企業が対話するネットワーキング

※上記1~3は原則公開で実施する予定です。

※内容ならびに開催形式が変更となる場合がある点、予めご了承ください。

(2) 事前メンタリングの実施

ピッチイベントの機会を最大限活かされるよう、ピッチイベント採択企業に対して参加予定の民間企業との意見交換経験を豊富に有する担当メンターを配置し、ピッチイベント開催前に、民間企業の課題・ニーズの観点からピッチ資料のブラッシュアップ等、事前メンタリングを実施いたします。

(3) フォローアップの実施

ピッチイベント後は、以下のようなサポートを実施させていただき、本格導入に向けたフォローアップを実施いたします。

ご支援方法 (例示)	内容
商談資料づくり	民間企業目線で本格導入に際して、重視するポイント、懸念となりそうなポイントを考慮した商談資料づくりをサポートいたします
商談のファシリテート支援	企業文化や考え方の異なる民間企業とSU両社の間に入って、議論の活性化、円滑化のサポートいたします
導入プロジェクトの推進支援	現状分析から、本格導入に際してハードルとなる社内外の課題のリストアップ、導入に向けたロードマップの作成などのサポートいたします
NDA締結サポート	民間企業とSUが、公平なNDAが締結できるよう第三者の観点からサポートいたします

※上記取り組みの他、ピッチイベント採択企業の中から数社選抜し、ベンチャー企業と民間企業の事業提携を生み出すプラットフォーム「Morning Pitch」の参加機会を提供いたします。

[注]すべてのプログラムは新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインでの開催を予定しております。

## 5 事業の流れ・スケジュール

本プログラムの事業スケジュールは以下の通りです。

**事業スケジュールは募集対象となるテーマにより異なるためご注意ください。**

### (1) 1次募集事業スケジュール（対象テーマ：①小売 DX、②業務の省人化・自動化）

応募締め切り	2022年7月29日(金)17時
書類審査	2022年8月上旬
書類審査結果通知	2022年8月上旬～中旬
ピッチ・ヒアリング審査	2022年8月中旬を予定(個別にご連絡いたします)
ピッチ採択結果通知	2022年8月下旬を予定
ピッチイベント	① 小売 DX：2022年9月30日（金）14時～16時30分 ② 業務の省人化・自動化：2022年10月28日（金）14時～16時30分
アフターフォロー	ピッチイベント開催後～2023年2月下旬頃まで
成果報告会	2023年2月下旬を予定

### (2) 2次募集事業スケジュール（対象テーマ：③顧客接点のデジタル化、④建設 DX）

応募締め切り	2022年9月30日(金)17時（予定）
書類審査	2022年10月上旬
書類審査結果通知	2022年10月上旬～中旬
ピッチ・ヒアリング審査	2022年10月中旬を予定(個別にご連絡いたします)
ピッチ採択結果通知	2022年10月下旬を予定
ピッチイベント	③ 顧客接点のデジタル化：2022年12月16日（金）14時～16時30分 ④ 建設 DX：2023年1月13日（金）14時～16時30分
アフターフォロー	ピッチイベント開催後～2023年2月下旬頃まで
成果報告会	2023年2月下旬を予定

※本事業におけるピッチイベントには、原則として会社代表のご登壇をお願いさせていただきます。

※確定スケジュールに関しては随時事業ウェブサイトをご確認ください。

## 6 応募方法

### (1) 提出書類

エントリーシート(必須)	本事業のウェブサイト URL ( <a href="https://dx-project.tokyo/">https://dx-project.tokyo/</a> ) からエントリーシートをダウンロードのうえ、必要事項を記入して提出してください。
製品概要資料(必須)	DX に資する製品概要が分かる資料 PDF でご提出ください。

(2) 提出期間

【1次募集】対象テーマ：①小売 DX、②業務の省人化・自動化

2022年7月4日(月)から2022年7月29日(金)17:00まで

【2次募集】対象テーマ：③顧客接点のデジタル化、④建設 DX

2022年9月5日(月)から2022年9月30日(金)17:00まで

(3) 提出方法

事務局メールアドレス (dx-project.tokyo@tohatsu.co.jp) 宛てに電子ファイルでご提出ください。

## 7 審査方法

採択企業の選定にあたっては、以下の審査基準に基づき、

① エントリーシート及び製品概要資料による書類審査

② 有識者によるピッチ・ヒアリング審査（オンラインでの実施を予定）

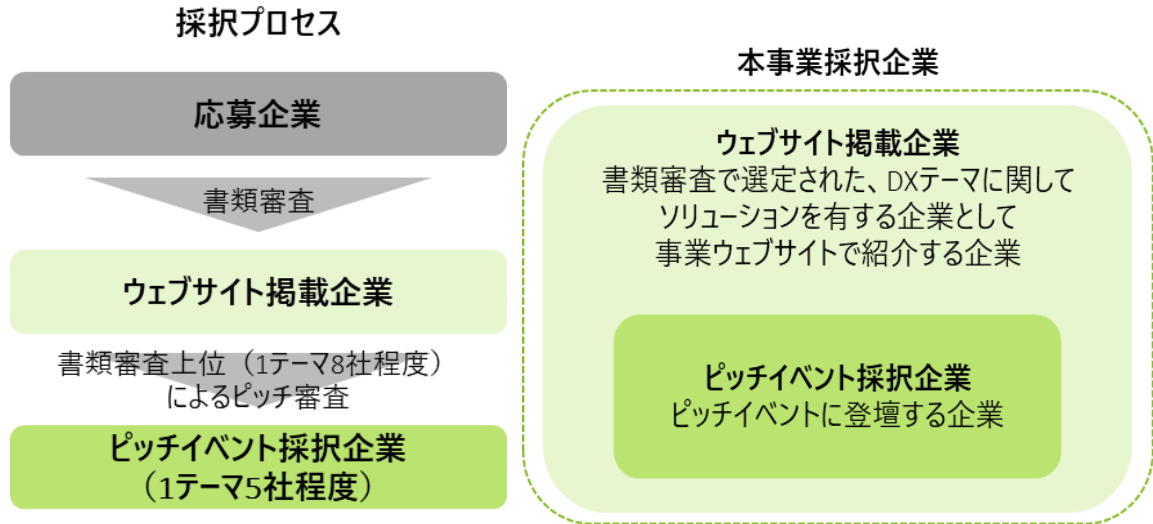
の二段階の審査を実施します。書類/ピッチ・ヒアリング審査は、実現可能性・価値提供・熱意/意欲を重視して審査を行います。

②に進められる企業は①を通過した企業のうち、各テーマで審査結果が高い8社程度になります。

①を通過した企業はウェブサイト掲載企業として、事業ウェブサイトに掲載することで、民間企業との連携機会に繋がることが期待できます。

※②へ進む企業に対しては、民間企業等への本格導入の実現可能性等を評価すべくピッチ・ヒアリング審査前に社内体制・財務情報・セキュリティ等に関する追加の審査資料を提出いただくよう事務局より依頼させていただきますので予めご了承ください。

<採択プロセス、本事業採択企業概念図>



< 本事業採択企業分類 >

区分	ウェブサイト掲載企業	ピッチイベント採択企業
資格	①を通過 (書類審査通過)	①②を通過 (書類 + ピッチ/ヒアリング審査通過)
概要	DX ソリューションを有する企業として本事業ウェブサイトなどで広く公示。	ピッチイベントへ登壇し、民間企業とのネットワークを行う。事前メンタリング、SU ニーズに基づくマッチング支援等実施。

< 審査基準 >

審査の観点	内容
実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 本格導入に向けた計画が十分に練られているか</li> <li>✓ 民間企業が要求する期待に耐えられるだけの体制・インフラ・セキュリティ構築が可能か</li> </ul> 以下加点ポイント（書類審査のみ）： <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ これまで民間企業等との実証実験/サービス導入を実施した実績があるか</li> <li>✓ 実証実験/サービス導入の結果を踏まえ、本格導入に向けた課題が整理されているか</li> </ul>
価値提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 民間企業側のニーズを把握し、そのニーズに応えられる製品・サービスであるか</li> <li>✓ 製品・サービスに独自性が認められるか</li> </ul>
熱意・意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 本事業・本格導入に対する意欲・コミットメントが高く、民間企業 DX 推進を加速させることが大いに期待されるか</li> <li>✓ DX を通じて社会課題解決に貢献する意思があるか</li> </ul>

## 8 留意事項

- (1) 以下の場合には、審査対象外とさせていただきますので予めご了承ください。
  - (ア) 応募者が、法令等もしくは公序良俗に違反し、又はそのおそれのある場合
  - (イ) 暴力団等反社会的勢力との関係を過去または現在において有している場合
  - (ウ) 応募内容に不備がある場合
  - (エ) 応募者が、応募に際して虚偽の情報を記載し、その他都及び運営受託者に対して虚偽の申告を行った場合
- (2) 応募にあたってご提供いただく個人情報を含む応募情報は、都及び運営受託者にて審査にあたって必要な範囲にて共有、利用されます。個人情報を事前の承認なく都及び運営受託者以外の第三者に提供することはありません。審査経過・審査結果等に関する問い合わせには応じられません。
- (3) 選定事業者として不適切であると都が判断した場合には、期間中に辞退していただく場合がありますのでご注意ください。
- (4) 本事業の審査及び選定は都が判断し、決定します。
- (5) 審査、選定及び承認に関して、都及び運営受託者が選定された企業の事業計画等について一切の保証を行うものではありません。

## 9 問い合わせ先

本公募に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

DX 社会実装プロジェクト運営事務局

メール：[dx-project.tokyo@tohmatu.co.jp](mailto:dx-project.tokyo@tohmatu.co.jp)

電話番号：03-6777-1190